

会 議 記 録

政策企画局 まちづくり協働課

開催日	平成 20 年 8 月 28 日(木)	開催時刻	13 時 30 分から 15 時 40 分
会議名	上田中央地域協議会(平成 20 年度第 5 回)		
出席者	小林会長、白石副会長、浅井委員、安藤委員、飯島委員、池田委員、一之瀬委員、岩外委員、岡田委員、荻原委員、栗田委員、栗俣委員、塩入委員、田口委員、竹田委員、中村委員、森田委員、安井委員、山極委員 (欠席委員) 佐藤委員 (事務局) 浅野まちづくり協働課地域振興政策幹、小宮山まちづくり協働課課長補佐		
会議次第			
1 開会(浅野まちづくり協働課地域振興政策幹)			
2 会長あいさつ(小林会長) 上田市の人口動態を調べてみた。0 歳から 14 歳までの人口を 1 とすると、65 歳以上の人口は 3.5 倍になる。このままいくと、上田市の税収も減っていくのではないかと懸念している。これからは行政頼みでなく、市民協働を進めていかなければならないと実感している。本日は、上下水道料金の改定案について報告を受け、中央地域の独自審議内容について協議を進めていく。			
3 報告事項			
(1) 上下水道料金改定案について(担当課：上下水道局経営管理課)			
【報告要旨】			
資料「上下水道料金改定案について」により担当課から報告			
・水道料金改定諮問内容			
・下水道使用料、農業集落排水施設使用料改定諮問内容			
【主な質疑等】			
(委員) 一般家庭の上下水道料金は、他市町村に比べてどういう状況か。			
(担当) 下水道料金は、以前は県内でも一番高かったが、現在は 19 市の中で 3 番目になった。今回の改訂で、県内で 10 番目になる。上水道の方は、県内 19 市の中で 25 の水道料金があるが、20 位程度である。			
(会長) 秋和の処理場を拝見したが、だいが大掛かりなものを建設中である。メタンガスがだいが出るようだが、利用策は考えているか。			
(担当) 現在使用している施設でも、処理の時に発生する汚泥を少なくするため			

に、メタンガスを発生させている。発生させたガスは、汚泥を燃やすための焼却炉の助燃材として活用してきた。現在建設中の施設はより高度になり、メタンガスを多く出して焼却処理施設の方に送り込むような形にしている。また、亜硫酸ガスを抜いて車に充てんし、動かすことを考えている。ガススタンドも作り、ガスで動く車を上下水道局で使いたいと考えている。

(会長) 今後収入が減っていく原因は何か。

(担当) 人口減少である。平成 19 年度も給水人口が 1,200 人くらい減っている。また、エコの考えから水を大切にし、あまり使わないようになってきている。業務営業系の使用水量も大きく減っている。

(委員) 2 年前に合併しておいしい水の供給に期待していたが、水源についてどう考えるか。

(担当) 菅平の湧水を真田の簡易水道を利用している地域にもっていきたいと考えている。また、武石の美ヶ原では、全部湧水で賄っているが、半分くらい残って他に流している。これを丸子につなぐことで、丸子の負担を軽くしたい。

(委員) 上田の水はおいしいのに、なぜ多くの塩素を入れるのか。

(担当) 蛇口のところで 0.1 p p m というのが法律で決まっているので、これは確保しないといけない。使う量、使われる時間、天候により使用料も違ってくる。特に暑い日は塩素が気化してしまうので、多く塩素を使うようになる。浄水場に近い方は塩素が多くなってしまい、下流にいくと 0.1 p p m くらいになる。これを防ぐのに、途中で塩素を少しずつ入れたり、天候を見ながら調整している。

4 協議事項

(1) 今後の地域協議会の独自審議内容について

【説明要旨】

「独自審議事項抽出一覧」・「平成 20 年度中央地域協議会独自審議提案事項分類一覧」について事務局から説明

【主な質疑等】

(会長) 「出前ときめき講座」など必要に応じて市から話を聞くことができる。すぐに市から、説明を聞くことができるのか。

(事務局) 説明も資料提供もできる。

(委員) J T 跡地開発の具体的な内容を聞きたい。

(事務局) アンケートでも J T 跡地については意見が多かった。

(会長) これをテーマとして取り上げてもいいか。では、次月から J T 跡地の問題をテーマに検討する。もう 1 件くらいどうか。

(委員) 第一期に検討した先人館について、もう少し検討してはどうか。

(会長) 個人的見解だが、市民の理解、協力を得るために、上田城跡公園内の石造・石碑の勉強をリレー講座にしてはどうか。全市的な盛り上がりにつながると思う。

(委員) 中央地域ではごみの減量に対する取り組みすら薄れている。市民の努力が見えてこない、施設の建設問題は解決しない。候補地になっている方々以外は、人ごとになっている。

(事務局) なぜクリーンセンターが必要か審議し、考えていく必要がある。

【確認事項】

J T 跡地問題とリサイクル問題の2点を、来月の協議会で取り上げ、検討を進めていく。

5 その他

- ・次回会議の開催

平成 20 年 9 月 22 日 (月) 開催予定

閉 会